



散布日	散布時期 定植からの日数	散布薬剤 (水 10ℓ 当り)	濃度	散布量 1 a 当り	対象病害虫	注意事項
/	直後	①オルトラン粒剤	-	600 g	アブラムシ類 ヨトウムシ類 アザミウマ類 (ネキリムシ類)	①カブラヤガ等ネキリムシ類は、朝夕の涼しい時に捕殺しやすい。地際から倒れて立枯症状の株は同心円状に掘り確認する。
/	直後	①展着剤 ハイテンパワー (1mℓ) オーソサイド水和剤 80 (16.6 g)	10,000 倍 600 倍	30ℓ	立枯病	①地表面にもたつぷりと散布を行う。
/	20 日後 生育期	②オンコル粒剤 5	-	600g	アザミウマ類 (ミカンキイロアザミウマ)、(コガネムシ類)	①食害発生によるウイルス病発生に注意する。 ②立枯病予防としてリゾレックス水和剤 1,000 倍を株元に散布してもよい。 ③排水性を整え根腐病予防の対策を行う。
/	40 日後 抽苔期	③展着剤 ハイテンパワー (1mℓ) トップジンM水和剤 (6.6g) オルトラン水和剤 (10g)	10,000 倍 1,500 倍 1,000 倍	20ℓ	菌核病、(灰色かび病)、(立枯病) アブラムシ類、アザミウマ類、 ヨトウムシ類	①トップジンM水和剤は、地表面にもたつぷり散布し、立枯病の発生を抑制する。 ②抽苔期は、ウイルス症状が発生しやすいため誘引粘着シート使用もを行い、アブラムシ類、アザミウマ類の予防に努める。
/	55 日後 生育期	④展着剤 ハイテンパワー (1mℓ) アクタラ顆粒水溶剤 (5g)	10,000 倍 2,000 倍	20ℓ	ハモグリバエ類、(コナジラミ類、アブラムシ類、アザミウマ類)	①アクタラ顆粒水溶剤は、葉の吸収率がよいので葉巻害虫の効果も高く、耐雨性もある。代替品:アルバリン顆粒水和剤 2,000 倍 ②ヨトウムシ類の発生がある場合は、プレオフロアブル 1,000 倍を代用する。
/	55 日後	④ユニフォーム粒剤		1.8kg	立枯病、(疫病)	①ユニフォーム粒剤は浸透移行するため立枯病予防として株元に散布する。
/	70 日後 生育期	⑤展着剤 ハイテンパワー (1mℓ) オーソサイド水和剤 80 (16.6g) ノーモルト乳剤 (5mℓ) コルト顆粒水和剤 (2.5g)	10,000 倍 600 倍 2,000 倍 4,000 倍	30ℓ	立枯病、茎腐病 アブラムシ類、コナジラミ類、 (チャノキイロアザミウマ)、ヨトウムシ類	①コルト顆粒水和剤は、速効的な殺菌作用がある。(防虫剤に優れる)代替品:トレボン乳剤 1,000 倍 ②ノーモルト乳剤は耐雨性(水による低下の心配がない)、残効性に優れているが、効果は遅効的のため害虫発生園はプレオフロアブル 1,000 倍を使用する。翌日も ③オーソサイド水和剤 80 は地際にも散布
/	85 日後 生育期	⑥展着剤 ブレイクスルー (1mℓ) トップジンM水和剤 (6.6g) アクセルフロアブル (10mℓ)	10,000 倍 1,500 倍 1,000 倍	30ℓ	茎腐病 オオタバコガ	①トップジンM水和剤は地際にも散布 ②予防的防除が非常に重要です。 ③降雨後は、換気を行い灰色かび病の発生の耕種的防除を行う。 ④新規構造アクセルフロアブルは、食害のため着蕾前散布としてください。
/	95~100 日後 出蕾期	⑦展着剤 ブレイクスルー (1mℓ) アフェットフロアブル (5mℓ) ヨーバルフロアブル (2mℓ)	10,000 倍 2,000 倍 5,000 倍	30ℓ	灰色かび病、 オオタバコガ、ハスモンヨトウ (コナジラミ類、アブラムシ類、アザミウマ類 2,500 倍~)	①アフェットフロアブルは予防効果に優れるため発生前散布とする。 ②出蕾期は特に病害虫に注意する ③ヨーバルフロアブルは、広範囲の害虫に高い効果があり、残効もある。 代替品:コテツフロアブル
/	前回散布より 3 週間後	⑧展着剤 ブレイクスルー (1mℓ) ポリオキシシンAL水溶剤 (4g) トレボン乳剤 (10mℓ)	10,000 倍 2,500 倍 1,000 倍	30ℓ	灰色かび病、ハダニ類 オオタバコガ、アザミウマ類	①高温時は薬害になりやすいため涼しい時間帯に防除して下さい。 ②コナジラミ類発生園はコルト顆粒水和剤 4,000 倍を加用する。
/	130 日後 開花期	⑨展着剤 ブレイクスルー (1mℓ) ダコニール 1000 (10mℓ) ディアナ SC (2mℓ)	10,000 倍 1,000 倍 5,000 倍	30ℓ	(灰色かび病) オオタバコガ、アザミウマ類	①ディアナ SC は、オオタバコガ、ヨトウムシ類の卵、幼虫各ステージに効果が期待できる。
/	140 日後 収穫直前	⑩展着剤 ブレイクスルー (1mℓ) フルピカフロアブル (5mℓ) プレオフロアブル (10mℓ)	10,000 倍 2,000 倍 1,000 倍	30ℓ	灰色かび病 オオタバコガ、(アザミウマ類)	①箱内病害発生を抑制するために収穫前防除は必ずおこなってください。 ②プレオフロアブルは、経口経皮にて速効性があり、残効、耐雨性もある。
/	収穫中	⑪展着剤 ブレイクスルー (1mℓ) アフェットフロアブル (5mℓ) トレボン乳剤 (10mℓ)	10,000 倍 2,000 倍 1,000 倍	30ℓ	灰色かび病 ハスモンヨトウ、(アザミウマ類、コナジラミ類)	①収穫中も薬剤散布は必ず行い、「病害虫発生ゼロ」を目指す。

* 定植からの日数は、定植する時期により異なるため生育期を目安に散布する。また、灰色かび病は梅雨期及び 7 月上旬に発生が見られるので、変動的に散布に努める。
 * オオタバコガ発生状況は、7 月上旬、7 月中旬、8 月上旬、9 月上旬のため例年多発する園地は事前の防除を心がける。
 * アザミウマ類、ハダニ類、コナジラミ類は、発生初期から特別防除を行い、多発しないように努める。誘引粘着シートを設置し発生予察する。
 「ピタットトルシー」捕獲用 10a 200 枚 (3m に 1 枚の目安)、予察用 10 枚
 * 混用例 水 → 展着剤 → 液剤 → 乳剤 → 顆粒水溶剤 → 水溶剤 → フロアブル剤 → 顆粒水和剤 → 水和剤

当防除暦の複製・コピーを禁止します。

トルコギキョウ農薬使用基準

	薬剤名	薬剤系統(一般名)	対象病害虫名	希釈倍率	使用回数	
殺菌剤	オーソサイド水和剤 80	キャプタン系	立枯病、茎腐病、苗立枯病	600 倍	8 回以内	取り寄せ
	リゾレックス水和剤	有機リン系トルクロホスメチル	立枯病 (リゾクトニア菌)、株腐病、白絹病	500 倍～1,000 倍	5 回以内	
	ユニフォーム粒剤	アゾキシストロビン、メタラキシル	立枯病、(疫病)	18kg/10a	3 回以内	
	ゲッター水和剤	ジエトフェンカルブ、チオファネート	灰色かび病	1,000 倍	5 回以内	
	トップジン M 水和剤	チオファネート	菌核病、(灰色かび病)、(うどんこ病)、(立枯病)	1,500 倍	5 回以内	
	ポリオキシ AL 水溶剤	ポリオキシ剤	灰色かび病、うどんこ病、黒斑病、ハダニ類	2,500 倍	8 回以内	
	フルピカフロアブル	メパニピリム	灰色かび病、(うどんこ病)	2,000 倍～3,000 倍	5 回以内	
	アフェットフロアブル	ピラゾール	灰色かび病、(うどんこ病)、(さび病)	2,000 倍	3 回以内	
	トレノックスフロアブル	チウラム(ジチオカーバメート系)	灰色かび病、(褐斑病、炭疽病)	500 倍	6 回以内	
	ダコニール 1000	TPN	(灰色かび病、茎腐病)、斑点病	1,000 倍	6 回以内	
殺虫剤	ロムダンフロアブル	I GR 系(脱皮促進剤)	シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ	1,000 倍	5 回以内	取り寄せ
	ノーモルト乳剤	I GR 系(キチン合成阻害)	ヨトウムシ類、(コナガ)、(ハスモンヨトウ)	2,000 倍	2 回以内	
	オンコル粒剤 5	カーバメイト系	アザミウマ類(ミカンキイロ)、(コガネムシ類)	6kg/10a	3 回以内	
	Ⓔ アドマイヤーフロアブル	ネオニコチノイド系	アブラムシ類、(アザミウマ類、コナジラミ類)	2,000 倍	5 回以内	取り寄せ
	Ⓔ モスピラン顆粒水溶剤		アザミウマ類、アブラムシ類	2,000 倍	5 回以内	
	アルバリン顆粒水溶剤		アブラムシ類 コナジラミ類、(カメムシ類)	2,000 倍～3,000 倍	5 回以内	
				ハモグリバエ類		
	アクタラ顆粒水溶剤		アブラムシ類、(アザミウマ類、コナジラミ類、カメムシ類)	1,000 倍	6 回以内	
				ハモグリバエ類、コナジラミ類、(アブラムシ類、ウスモンミドリカスミカメ)		
	アディオン乳剤	ピレスロイド系	アブラムシ類、ヨトウムシ類、カメムシ類	2,000 倍	6 回以内	取り寄せ
	Ⓔ スカウトフロアブル		アブラムシ類、アザミウマ類、(ヨトウムシ類)	2,000 倍～3,000 倍	5 回以内	
	Ⓔ テルスターフロアブル		ヒラズハナアザミウマ、(ハダニ類)、(カメムシ類)、(アブラムシ類)	4,000 倍	3 回以内	
	トレボン乳剤		ハスモンヨトウ、(チャノキイロアザミウマ)、(アブラムシ類)	1,000 倍	6 回以内	
	ダニトロンフロアブル	METI 剤	ハダニ類	1,000 倍～2,000 倍	6 回以内	取り寄せ
	アフーム乳剤	マクロライド系	ハモグリバエ類・オオタバコガ・ヨトウムシ類、アザミウマ類	1,000 倍	5 回以内	
	プレオフロアブル	ピリダリル	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、(アザミウマ類)	1,000 倍	4 回以内	
	Ⓔ コテツフロアブル	ピロール系(呼吸阻害剤)	ヨトウムシ類・ミカンキイロアザミウマ、ハダニ類、(オオタバコガ)	2,000 倍	2 回以内	
	オルトラン粒剤	有機リン系	アザミウマ類、アブラムシ類、ヨトウムシ類、アオムシ(水和剤のみ)	3～6kg/10a	合わせて5 回以内	
	オルトラン水和剤			1,000 倍		
	スミチオン乳剤			アザミウマ類、(アブラムシ類)、ハマキムシ類		1,000 倍
コルト顆粒水和剤	ピルフルキナズン	コナジラミ類、アブラムシ類、(チャノキイロアザミウマ)	4,000 倍	4 回以内		
ディアナ SC	スピノシン系	オオタバコガ、アザミウマ類、ハモグリバエ類、コナジラミ類、クロバネキノコバエ類	2,500 倍～5,000 倍	2 回以内		
アクセルフロアブル	メタフルミゾン	オオタバコガ、(シロイチモジヨトウ)	1,000 倍	6 回以内		
ヨーバルフロアブル	ジアミド系	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、(アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミ類)	2,500 倍～5,000 倍	3 回以内		

当防除暦の複製・コピーを禁止します。